

New Open

東京・青山のアートセンター SPIRAL が
名古屋に新たな拠点「spiral art gallery」を
2024年11月20日（水）オープン



「生活とアートの融合」をテーマに活動するスパイラルは、この度、2024年11月20日（水）に「spiral art gallery」を名古屋松坂屋 本館 4F CENTRAL STAGE にオープンしました。

ギャラリー内では、スパイラルが2000年から実施する公募型アートフェスティバル「SICF（Spiral Independent Creators Festival）」の展覧作家をはじめ、多彩なアートや、クラフト、デザインアイテムなどをご紹介します。日々の暮らしの中で、気軽にアートと出会うきっかけを創出します。運営は名古屋松坂屋と共同で推進し、地元のアーティストを積極的に発掘することで、名古屋・中京圏の新たなアートの発信拠点となることを目指します。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

店舗概要

店舗名：spiral art gallery

住所：〒460-8430 名古屋市中区栄3丁目16番1号 松坂屋名古屋店 本館4階 CENTRAL STAGE

Tel. 052-264-2986

営業時間：10:00-20:00 無休 *施設の休館日に準ずる

オープン日：2024年11月20日（水）

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

スパイラル/株式会社ワコールアートセンター アート事業部 コミュニケーション担当（三田・宮下）

〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23

E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

spiral

オープニング展覧会

spiral
art gallery

私たちと生きる

左上:大久保 如彌 左下:山本 優美 右上:芳木 麻里絵

オープニングでは、グループ展「私たちと生きる」を開催。山本優美・芳木麻里絵・大久保如彌 の3人のアーティストをご紹介します。まるで本物かと思紛うような布の質感や皺までをやきもので表現する美術作家・山本優美は、身近な人々が着用した衣服などをモチーフに、その人との思い出や感情を粘土に刻み、焼成することで「記憶の痕跡」として永続的に留めようとしています。芳木麻里絵は、シルクスクリーンの技法を用い、インクを数百回も重ねて刷ることで、レースなどの立体的な表情や陰影を持つ版画を制作。美しさだけでなく、下着やカーテンなど私たちの生活に染み込んだレースの社会的文脈についても思いを巡らせます。そして、顔を隠した作家自身が登場する大久保如彌の絵画は、裁縫という行為に染みついた「家」や「女性性」という固定観念と向き合いつつも、自己表現としての可能性について思考しています。

見て、買って、使って、暮らす。

私たちと共に生きる、衣類や服飾に対する価値観を揺さぶる作品を是非ご覧ください。

山本 優美 (SICF15 グランプリ)

1983年 大阪府生まれ
2007年 金沢美術工芸大学美術学部工芸科陶磁専攻卒業
2009年 ベルギー国立ラ・カンブル美術大学 セラミック
コース 修士課程修了



山本優美《名前のない庭 -ヒナギク-》
陶、手彫り (2023)

主な個展

2024年 「名前のない庭」新宿高島屋美術画廊 (東京)
2023年 「往還する花花」彗星倶楽部 / 会場: hisoca (金沢)
2022年 「日常は薄光りす」 Gallery HAYASHI + Art Bridge (東京)
2021年 「記憶の手ざわり」 hiinaaction Gallery (金沢)
2018年 「コロモガエ out grow」 Gallery OUT of PLACE (東京)
「間 (あわい) を読む」 Gallery 無量 (富山・砺波)
2014年 「存在の感触」株式会社ワコール本社1F エントランス (京都)
「SICF グランプリアーティスト展『うつしみ』」スパイラル ショウケース (東京)
2009年 「Masami YAMAMOTO」 Galerie de L'O (Brussel)

主なグループ展・フェア

2023年 「令和6年能登半島地震復興支援チャリティーco-能登と共に」 Egen Gallery、東京

芳木 麻里絵

1982年生まれ
2006年 京都精華大学芸術学部造形学科版画専攻 卒業
2008年 京都市立芸術大学美術研究科修士課程 修了
現在、京都を拠点に作家活動を行う。



芳木麻里絵《Lace#31》
アクリル板にシルクスクリーン (2020)

主な展覧会・個展

2022年 「越後妻有 大地の芸術祭 2022」新潟
2020年 個展「fond de robe-内にある装飾-」ワコールスタディホール京都ギャラリー (京都)
2019年 個展「析出する光」奈義町現代美術館 (岡山)
2016年 「VOCA展 2016 現代美術の展望 - 新しい平面の作家たち」上野の森美術館 (東京)

大久保 如彌

1985年 東京都生まれ
2009年 武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業
2011年 武蔵野美術大学大学院美術専攻油絵コース修了
2017-2020年 文化庁新進芸術家海外研修制度(2年)、吉野石膏美術振興財団在外派遣研修制度(1年)を経たのち、ニューヨーク在住。
現在、東京都在住



大久保 如彌 《Within the Silent Dream》
アクリル、綿布、パネル (2024)

主な個展

2024年 FOU GALLERY (ニューヨーク)
2023年 GALLERY MoMo (東京) ['21, '16, '13, '11, '10, '08]
2022年 ELSA ART GALLERY (台北) ['18]
2016年 A.style gallery (香港) ['14]
2014年 Hamnmagasinet (ヴァールベリ、スウェーデン)

主なグループ展

2024年 「ECHOES : A Future Memory」 Gallery 1888 (トロント)
2022年 「吉野石膏美術振興財団在外研修助成採択者成果発表展 YOSHINO ART CONNECT」
スパイラルガーデン (東京)
2017年 「INAUGURAL GROUP SHOW」 NEUMANN WOLFSON ART (ニューヨーク)
2011年 「ART AWARD TOKYO 丸の内 2011」 行幸地下ギャラリー (東京) 他多数

展覧会概要

「私たちと生きる」

会期：2024年11月20日(水) - 12月17日(火) 会期中無休

時間：10:00-20:00 *17日は展示入れ替えのため18:00まで

URL：<https://www.spiral.co.jp/topics/topic/spiral-art-gallery-opening>